



西村証券

チーフストラテジスト  
門司総一郎の

# ウィークリーレポート

2019年  
12月2日  
発行

## 第7回 日本のここがすごい

### ～中高生が考える日本のすごいところ～

#### 初めに

自分は常日頃、単に景気や企業業績だけではなく、社会や文化なども含めた総合的な観点から日本やその他の国や株式市場について判断しています。特に日本株については、外国人投資家を引き付ける材料がないか注意して見えています。

最近、読売新聞が中高生1万人を対象に、外国人に知ってほしい日本の魅力というアンケート調査を行ったので、これを参考にしながら中高生が考える日本のすごいところについて検討してみます。

#### 中高生は日本の社会や日本人の考え方を評価

このアンケートで外国人に知ってほしい日本の魅力として上位にランキングされたのは、「食文化」、「歴史的建造物」、「史跡」で妥当なことかと思います。その後も「祭り」や「伝統芸能」や「観光」に関するものが上位10位に来ています。面白いのは、6位の「治安の良さ」、7位の「礼儀正しい人柄」、10位の「清潔さ」です。つまりこうした回答を選択した中高生は、直接観光資源ではない日本の社会や日本人の物の考え方などを、日本のすごいところだと考えていることとなります。

中高生  
が選ぶ

#### 外国人に知って欲しい日本の魅力 ランキング

1	食文化
2	歴史的建造物・史跡
3	温泉
4	祭りや花火大会
5	伝統文化や伝統芸能
6	治安の良さ
7	礼儀正しい人柄
8	豊かな自然
9	ポップカルチャー・サブカルチャー
10	清潔さ

出所:2019年11月8日読売新聞を基に西村証券作成

2枚目(裏面)へ続く

西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES CO., LTD.  
京都市下京区四条通高倉西入立売西町65番地(本社)  
TEL:075-221-9390(本店営業部)

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第26号  
加入協会:日本証券業協会 主な事業:金融商品取引業  
指定紛争解決機関:特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したのではなく、あくまで情報提供を目的とした書類です。書面上の株式市場見通し等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等はご遠慮ください。

## 掃除を世界に

一見こうしたことは、経済や株式市場には関係ないように見えますが、そうではありません。例えば10位の「清潔さ」ですが、自分はこの商品化して海外に輸出することが可能ではないかと考えたことがあります。アベノミクスが始まった頃のことですが、内容は当時すでに「こんまり」の通称で知られていた近藤麻理恵さんのノウハウを商品化するというものでした。併せてハーバード大学でも取り上げられたこともある東海道新幹線の車両清掃のノウハウも商品化するというものでした。この様に一見経済や株式市場に関係ないように見える事でも、それがその国の魅力や強さに繋がる事柄は沢山あると思います。ラグビーワールドカップで話題となった、ホスト国としての日本のおもてなしも、その一つです。

## カジノよりもおもてなし

観光関連で市場関係者の関心が高いのは、統合型リゾート事業(カジノ)だと思えます。しかしこの様に考えていくと、政府としては慣れないカジノ事業よりは、日本人の持つおもてなしの強みを強化する方向で観光立国の戦略は進められるべきだと思います。

## ソフトにもある日本の強み

先程のアンケートに戻りますが、史跡や建造物、自然などのハード面だけでなく、治安や人柄などの評価が高いところが、このアンケート結果の特徴の一つと言えます。株式市場では日本は自動車・電機・機械などハードの国という印象が強いのですが、この様に考えるとソフトの方にも強みがあると言えます。こうした視点から日本株を見る事も大切だと思います。今回は読売新聞のアンケートを参考に日本のすごいところについて考えてみました。今後も引き続き日本のすごいところを探していく予定です。